

## 第59回 江古田図書館「個性ある図書館」展示



# アレルギー



アレルギー疾患とは、特定の原因物質（アレルゲン）に触れることで、免疫機能が過剰に反応し、起こる症状のことです。

免疫システムが危険でないものにまで反応し、排除しようと攻撃することで、皮膚のかゆみや鼻水、咳などの症状があらわれます。ほとんどの場合は軽症で済みますが、慢性化することが多いという特徴があります。

なんとなく不快な症状をやりすごしている方も多いのではないのでしょうか。アレルギーごとの原因や症状、対策や治療法を知り、快適な生活を目指しましょう。



### ～ 展示のご案内 ～

展示場所：江古田図書館 2階 健康医療情報コーナー

展示期間：2021年5月1日（土）～2021年6月24日（木）

お問い合わせ：江古田図書館 中野区江古田2-1-11

[TEL:03-3319-9301](tel:03-3319-9301)

## ◎「アレルギー」について詳しく調べるための方法◎

作成日 2021/5/1

### ◎情報検索のキーワード

アレルギー、アレルゲン、免疫、食物アレルギー、金属アレルギー、ペットアレルギー、副反応  
接触性アレルギー、アトピー性皮膚炎、アトピー、アレルギー性鼻炎、花粉症、副鼻腔炎  
アレルギー性結膜炎、気管支ぜんそく、じんましん、ハウスダスト、アナフィラキシー・ショック

### ◎テーマ関連の棚に行って探す（分類記号を参考にして同じ主題の本を探せます）

分類記号	分野	分類記号	分野	分類記号	分野	分類記号	分野
493.9	小児科学	494.8	皮膚科学	496.7	鼻科学	498.5	食品・栄養

### ◎図書館にある利用者用検索機(OPAC)の蔵書検索で調べる

書名、著者、キーワード等を入力して検索できます。

パソコンや携帯電話を使って中野区立図書館のホームページからも検索できます。

<https://library.city.tokyo-nakano.lg.jp/>

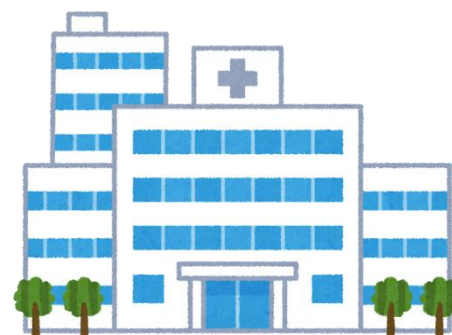
### ◎中野区以外の図書館の蔵書検索で調べる(中野区未所蔵の場合)

◆東京都立図書館統合検索 <http://www.library.metro.tokyo.jp/>

東京都内の公立図書館の蔵書について検索できます。

◆国立国会図書館 NDL-OPAC <https://ndlonline.ndl.go.jp/#/>

国立国会図書館の資料を検索できます。



### ◎雑誌を調べる

- ・江古田図書館には『きょうの健康』日本放送出版協会、『壮快』マキノ出版、『日経ヘルス』日経BP社があります。
- ・区内にはその他に『ゆほびか』マキノ出版、『夢21』わかさ出版などがあります。

### ◎オンラインデータベースで調べる

中野区立中央図書館では、参考資料コーナーの利用者開放インターネット端末から以下の有料データベースサイト等を無料でご利用できます。

- ・官報情報検索サービス 1947年5月3日から当日までの検索が可能です。
- ・聞蔵Ⅱビジュアル 1879年から当日までの朝日新聞の記事検索が可能です。
- ・日経テレコン 1975年4月から当日までの日経4紙の記事検索が可能です。(収録範囲は媒体によって異なります。1981年9月までは見出しと一部記事の抄録のみ。)
- ・マガジンプラス 一般雑誌・専門雑誌の雑誌記事検索や論文情報などが検索可能です

### ◎関連のある過去のパスファインダーで調べる

- ・江古田図書館 第28回「ウイルス」(掲載されている資料、リンク先などは発行時のものとなっております)

<https://library.city.tokyo-nakano.lg.jp/lib/files/egotapath201422.pdf>

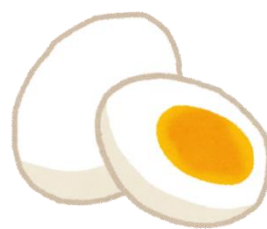
## 関連機関ホームページ

- アレルギーに関する情報（厚生労働省）：

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/kenkou/ryumachi/index.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/ryumachi/index.html)

- アレルギーに関する情報（国立成育医療研究センター）：

<https://www.ncchd.go.jp/hospital/sickness/allergy/>



## 展示図書リスト



書名	著者・監修	出版者	出版年	分類
決定版！副鼻腔炎・アレルギー性鼻炎を 治す名医のワザ		宝島社	2021	496.7 ケ
図解自力で治す！ 慢性副鼻腔炎アレルギー性鼻炎	北西剛	河出書房新社	2021	496.7 キ
こどものアレルギー基礎 BOOK	今井 孝成	日東書院本社	2021	493.9 コ
子どもの食物アレルギーあんしんBOOK	今井 孝成 近藤 康人 高松 伸枝	女子栄養大学 出版部	2021	493.9 コ
喘息・花粉症・食物アレルギー	永田 真 徳山 研一	ライフサイエ ンス出版	2020	493.1 ナ
薬に頼らずアトピーがよくなる7つのカギ	川井 太郎	わかさ出版	2020	494.8 カ
新・食物アレルギーガイドブック	海老澤 元宏 林 典子	メイト	2020	376.1 シ
「アレルギーにならない」子どもが育つ本	石原 新菜	三笠書房	2020	498.5 イ
子どものアレルギーのすべてがわかる本	海老澤 元宏	講談社	2020	493.9 コ
副鼻腔炎		文響社	2020	496.7 フ
鼻は1分でよくなる！	今野 清志	自由国民社	2019	496.7 コ
図解 健康になりたければ家の掃除を 変えなさい	松本 忠男	扶桑社	2018	597.9 マ
頑固なかゆみもアトピーも 1分肌活で必ずよくなる	豊田 雅彦	三笠書房	2018	494.8 ト

江古田図書館医療情報コーナーでは、ほかにも多数の図書を取り揃えています。



## 新型コロナワクチンの副反応について



一般的にワクチン接種後には、ワクチンが免疫をつけるための反応を起こすため、接種部位の痛み、発熱、頭痛などの「副反応」が生じる可能性があります。治療を要したり、障害が残るほどの副反応は、極めて稀ではあるものの、ゼロではありません。  
(予防接種による健康被害は救済制度の対象です)

ワクチンの国内治験では、ワクチンを2回接種後に、接種部位の痛みは約80%に、37.5度以上の発熱が約33%、疲労・倦怠感が約60%の方に認められています。

ワクチンに含まれる成分に対する急性のアレルギー反応であるアナフィラキシーの発生頻度は、市販後米国で100万人に5人程度と報告されています。日本での接種では、ワクチン接種後15~30分経過を見て、万が一アナフィラキシーが起きても医療従事者が必要な対応を行います。

(厚生労働省ホームページ「新型コロナワクチンについて」より抜粋)



江古田図書館では「えごたをげんきに！」をキーワードに、健康医療情報コーナーを2階に展開しています。健康・医療をテーマとする『江古田げんき倶楽部』のバックナンバーと、その関連資料をはじめ、江古田地区の健康情報をご紹介します。

健康医療情報コーナーの裏側にも、医療に関する資料があります。ご来館の際は、併せてご利用ください。

### 編集後記

江古田図書館では、皆様に健康な日々を過ごして頂けるよう、役立つ情報を発信して参ります。

次回は「脳活～閃く頭の作り方～」をテーマとした「個性ある図書館」展示を行いますので、

お楽しみに！